

上士幌町環境基本計画  
別冊  
町民ができること  
事業者ができること

令和5(2023)年度上士幌町環境基本計画(別冊)  
～ 町民・事業者版 ～

---

2024年 上士幌町

# 目次

1	自然環境のために .....	1
2	資源循環のために .....	2
3	地域環境のために .....	3
4	地球環境のために .....	4
5	協働連携のために .....	5



## 1 自然環境のために

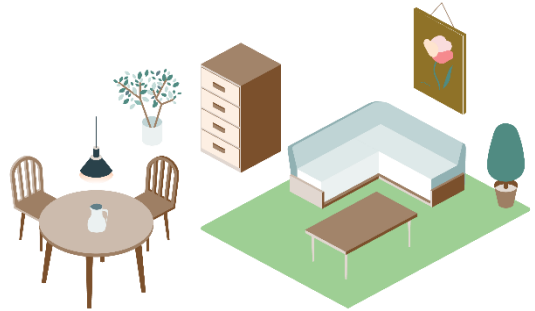
### ① わたしたち町民ができること

#### 町の自然を楽しみ、歴史に親しむ

- 町の面積の7割を占める大雪山国立公園には、多くの観光客が訪れています。地元わたしたちがまずその自然を楽しみ、満喫しましょう。ひがし大雪自然館等が開催する観察会や講習会等に参加して、町の自然や歴史、文化財について理解を深めると、町の景色を見る目も変わり、楽しいものとなってきます。

#### 木になじみ、森林に関わるイベントや活動に参加

- 上士幌町では、国有林を中心とした林業が営まれており、町有林においても森林の育成管理が行われています。植樹や森づくりの活動に参加して、森林に入り、木に触れてみましょう。
- 家具や雑貨品、住宅等、暮らしの中で木材を利用することを検討してみましょう。間伐材や端材の製品等を利用する機会を増やしてみましょう。



### ② わたしたち事業者ができること

#### 森林資源の活用

- 森林由来のバイオマスエネルギーの利用（燃料等）、間伐材等の工作物や建築等への利用を検討してみましょう。
- 事業における森林での開発行為や化石燃料の大量使用等がある場合、植林活動や造林事業への支援等、森林再生による代償を考えてみましょう。

#### 野生鳥獣による被害防止

- 電気柵の設置等、野生鳥獣による樹木や農地への被害の防止に努めましょう。野生動物の習性や生態を知ることは、効果的な対策につながります。

#### 有機物活用による土づくり

- バイオガスプラントの副産物である消化液や緑肥などの有機物を活用した土づくりを進めましょう。化学肥料の使用量を減らすことで環境負荷の軽減につながります。

## 2 資源循環のために

### ① わたしたち町民ができること

#### ごみにしない、ごみを減らす

- ごみは、燃やすことはもちろん、リサイクルするにしても CO<sub>2</sub> を排出して環境に負荷をかけてしまいます。手入れや修理をして、ものの寿命を延ばしましょう。コンポスト利用等により生ごみを堆肥にしたり、電動生ごみ処理機を使って生ごみを減らすのも有効です。
- ごみをリサイクルできるように、ごみの分別を徹底しましょう。
- 不要になったものは、別の用途に使う、フリーマーケットで別の人に使ってもらうなど、捨てる前に再利用できないか、考えてみましょう。



段ボールコンポスト



設置型コンポスト



電動生ごみ処理機

家庭での生ごみの堆肥化

### ② わたしたち事業者ができること

#### 事業で発生する廃棄物の削減

- 事業における省資源、再資源化を進め、事業系ごみや産業廃棄物の減量に取り組みましょう。包装の簡素化や食品ロスの削減に協力しましょう。

#### リサイクルの推進と再生品の利用

- 廃棄物の処理については関係法令に基づきリサイクルを推進します。備品や消耗品等、可能なものは再生品を利用・活用しましょう。

#### 有機物の循環利用

- 畜産バイオガスプラントでの発酵処理後の残渣である消化液を液肥として利用し、固形分はリサイクル敷料として利活用するなどにより、地域での資源循環を進めましょう。

## 3 地域環境のために

### ① わたしたち町民ができること

#### 上流域の生活者として排水に気をつける

- 十勝川の上流域に暮らすわたしたちは、下流域に住む人たちのために河川を汚さないように、生活排水に気をつけなければなりません。家の排水が公共下水道に接続しているか、合併処理浄化槽で処理しているかを確認して、されていない場合は町に相談して対応しましょう。

#### みんなで、緑や花のある街に

- ごみ拾いや花壇づくり・水やり・草とり、除雪など、ボランティア活動に参加して、わたしたちみんなで、緑や花のある街にしていきましょう。活動に参加できる方は町に問合せしてみましよう。



#### 町内運行バスを活用

- 高齢者等福祉バスにおける農村部デマンドバスや定期運行する市街地コミュニティバスなど、町が運行する交通機関を上手に利用しましょう。自家用車利用に比べてCO<sub>2</sub>排出の削減になり、また身体を動かす機会となり、環境にも身体にもプラスになります。

### ② わたしたち事業者ができること

#### 河川水質保全のため、排出、流出に注意

- 浄化槽設置者は、法令に基づいた各種点検や清掃を実施しましょう。農業関係者は、家畜の排せつ物が河川へ流出しないように注意するとともに、農薬の適正使用に努め、河川の水質への影響が出ないようにしましょう。

#### 農村景観の保全・形成

- 廃屋や廃車等の撤去等により、魅力的な風景・景色を維持していきましょう。また、農業の営みによってつくられる景色は、町を代表する景観となり、写真の被写体にもなります。



## 4 地球環境のために

### ① わたしたち町民ができること

#### 省エネルギー型の生活・行動

- CO<sub>2</sub>を出さないため、省エネ家電を使用し、自動車購入の際は電気自動車や燃費の良いものを検討しましょう。自動車に乗らない日を設けて、徒歩や自転車、町の運行バスを利用してみましょう。住宅の新築や改築の際は、断熱性能や省エネの性能の高いものを導入しましょう。
- 町の出前講座や環境学習に参加して、地球温暖化対策のために、こまめな節電など、できることから始めてみましょう。



#### 再生可能エネルギーの地産地消

- 町内では「かみしほろ電力」と契約することによって、バイオガスプラントや太陽光発電などの地元の再生可能エネルギーによってつくられた電気を使うことができます。エネルギーの地産地消に参加して、地球温暖化対策に貢献してみませんか。

### ② わたしたち事業者ができること

#### 省エネルギー型事業

- 事業所の建物や設備を更新するときは、断熱性能やエネルギー効率の良いものを選び、新築時にはZEB※を検討します。電気自動車の導入や、自転車を使った通勤やテレワークなどを検討し、脱炭素化を進めましょう。

※ZEB（ゼフ）

Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略語で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

#### 再生可能エネルギーの地産地消

- 事業所での太陽光発電の導入を検討するとともに、町内の再生可能エネルギーでつくられた「かみしほろ電力」を使いましょう。

## 5 協働連携のために

### ① わたしたち町民ができること

#### 各種講習会やまちづくり活動・保全活動への参加

- 町や民間団体が主催する講習会や観察会、体験イベントに参加してみましょう。また、地域の清掃活動や除雪、花壇づくりやその世話などに参加して、地域の様々な方たちと交流しましょう。
- 町の広報誌やホームページで、町の情報を収集し、環境に関する知識や仕組みへの理解を深めましょう。



### ② わたしたち事業者ができること

#### 環境意識の啓発

- 出前講座を利用するなどして、事業所内での環境学習や研修の機会を設け、社員等の環境意識や環境に関する知識・理解を深めましょう。

#### 地域活動や保全活動への参加、協力

- 地域の清掃や環境保全の活動など町や民間が主催するイベントに参加し、近隣や関連事業者で連携して清掃活動等を実施して、環境に配慮したまちづくりの機会や場に関わっていきましょう。

